ご使用の前にお読みください

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる際に、必ず以下をお読みください。
- 本書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書は、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本スキャナは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		5〜35℃ 10〜80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは､静電防止マットなどを使用して､静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。

  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**他の機器の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。	
	湿気やホコリの多い場所､水に濡れやすい場所､直射日光のあたる場所､温度や湿度の変化が激しい場所､冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。	
	本製品を次のような場所に置かないでください。 内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い所 • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない	

電源に関するご注意

区分	内容
⚠警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。
	添付されている電源コード以外の電源コードは使用しないでください。 **また、添付されている電源コードを、他の機器に使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 **また、電源コードのたこ足配線はしないでください。** 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店または修理窓口にご相談ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
	漏電事故の防止のため、接地接続（アース）を行ってください（アースが付属している機種のみ）。 アース線（接地線）の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に､小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください｡倒れたり､壊れたり､ガラス部分が割れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とパソコン（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびパソコン（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償致しかねます。

本製品に同梱されているマニュアルの使い方

『基本操作ガイド』（冊子）

ソフトウェアのインストール、スキャナの準備、基本的な使い方、活用ガイドの使い方などについて説明しています。ソフトウェアのインストールやトラブルが発生したときの解決策についても説明しています。

『活用ガイド』

詳しい使い方を知りたいときにご覧ください。

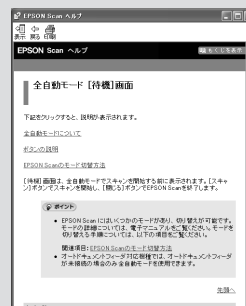
パソコンの画面で見るマニュアルです。

- 原稿種別のスキャン方法、スキャナの上手な使い方、トラブルの対処方法などを詳しく説明しています。
- 「こんなときは、どうしたらいいの？」という疑問やトラブルへの解決策が満載です。お問い合わせの前に、ぜひご覧ください。

活用ガイド　メイン画面

『EPSON Scan ヘルプ』

ドライバの機能を知りたいときにご覧ください。

EPSON Scan の各設定項目の説明をしています。
ヘルプは、EPSON Scan 画面にある［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

『満足できるプリント作品作り』（PDF）

スキャンのコツ、印刷するための解像度やサイズの設定、フォトレタッチソフトでの加工のポイントを紹介しています。
スキャンした画像で満足できる作品を作るためのコラムが満載です。
PDF ファイルを見るには、デスクトップにある［満足できるプリント作品作り］アイコンをダブルクリックしてください。
PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビシステム社のホームページ(http://www.adobe.co.jp)をご覧ください。

付属のソフトウェアの取扱説明書（電子マニュアル）

付属のソフトウェアの使い方などを説明しています。
使い方は、『基本操作ガイド』の「添付ソフトウェアについて」に掲載されています。

410390100

Printed in XXXXXX XX.XX-XX XXX